

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	70189
事業名	次期防災行政無線システム整備費					
評価担当課	所 属	危)危機管理部 危機管理課			電話番号	011-211-3062
施策名	地震災害や風水害・雪害といった自然災害や感染症の感染拡大など					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営	○ 一部委託	○ 全部委託	○ 補助・助成	○ その他	

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	現行防災行政無線システムが更新時期を迎えるにあたり、次期防災行政無線システムとしては、避難場所や防災関係機関、災害対策本部間における情報連絡手段の強化を図るため、自治体が自ら運営する防災行政無線システム以外に、民間通信サービスの利用も視野に入れ、本市に適した防災力の向上に資する通信手段を導入する必要がある。
	事業内容(何を実施し)	次期防災行政無線システムの導入に向けた調査検討を行い、本市で導入し得る最適な防災行政無線システムを決定する。 調査検討は実績のある事業者に発注を行い、以下の調査を実施した。 ①他都市導入事例調査:他都市における防災行政無線システムの導入事例を調査し、次期システムの導入に向けた検討材料を収集する。 ②導入候補の選定及びネットワーク調査:指定した導入候補のシステム等の中から、本市で採用し得る最適な無線システムを提案するとともにネットワーク構成案を提示する。 ③費用試算・実施設計検討:候補となるシステムを導入した場合の費用の試算及び実施設計を提案する。 調査検討結果として、本市では屋内の通信エリアの確保に課題があるため、携帯電話網を利用したIP通信が選定され、衛星通信機器による通信の冗長化が推奨された。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	災害時にも安定した通信ができ、費用対効果に優れた通信手段を導入し、安定した運用を行う。
	他都市の状況	仙台市 R3 IP無線導入 千葉市 R3 MCAアドバンス導入 京都市 R4～5 MCAアドバンス及び衛星電話による通信ネットワークの構築 堺市 R4 IP無線導入
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	0 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工
令和5年度予算額	6,300 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工
令和5年度決算額	6,050 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工
令和6年度予算額	0 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工

指標	アウトプット活動指標1	-				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		-	-	-	-	-	-
	↓						
	アウトカム成果指標1	無線システムの安定稼働率(日数)				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		100%	100%	100%	100%	100%	100%
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	通年でシステムの安定稼働が維持できており、今後も継続したい。 日々の適切な保守管理によりシステムの安定稼働が実現するため、活動指標は設定しない。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	企画調整システムの付議結果を踏まえ、令和8年度機器調達、令和9年度運用開始を目指す。